

令和3年8月24日

石狩管内教育研究会会員の皆様へ

石狩管内教育研究会

会長 山田 聡

令和3年度 課題部会研究協議会(9月7日)の開催の在り方について

夏季休業が終わり、各学校でも感染対策を入念に行いながら、教育活動を進めていることと思います。昨年に引き続き、今年度も子どもたちの安全と学びを保障していくための前例のない教育活動の模索に、多大なるエネルギーを費やしておられる会員の皆様には心より敬意を表します。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡大防止にかかわって、今日現在石狩管内全域に「まん延防止等重点措置」が適用されています。今後の学校における教育活動を安全に進めていく上でも、「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、児童生徒の安全面を最大限考慮し、多数となる集まりを避ける」必要があります。

石狩管内教育研究会としましては、

今年度に限っての措置として、課題部会研究協議会(9/7)は、

13:30から、各自勤務校にて行うこと

としました。校内におけるレポート研究やリモートでの研修・協議等、教職員が一堂に会さない方法での研究を進めていきたいと考えます。

会員の参加体制についての案内は今週末を目処に各校に送付致します。また、具体的な研究の進め方については、別途部会事務局からお伝えいたします。

※なお、10/15開催予定の「石教研専門部会第二次研究協議会」につきましては、感染症の状況を注視しつつ、9月中に開催の是非について判断させていただきます。

石教研は今年で56年目を迎えました。我々にとっては歴史と伝統を誇る重要な教育機関です。残念ながら昨年度に引き続き、課題部会研究協議会においては一堂に会することができなくなってしまいました。しかし、可能な範囲で個々での研究を深めながら、研究の灯を途絶えさせないよう、研鑽を積んでいきたいと考えています。

すべては石狩の子どもたちのために、取組を継続させていきましょう。

